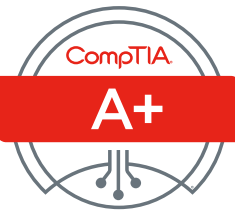


A+

様々なデバイスからセキュアにアクセスできる環境を提供 / 維持するスキルを評価する認定資格

Empower Your Workforce With IT Certification



多くの求職者の中から適切な人材を選定する際や自社の IT エンジニアのスキルアップを強化する際 CompTIA A+ は、成果をあげる適切なスキルを持った人材の育成に役立ちます

価値ある認定資格

米国国防総省は CompTIA A+ を非常に高く評価し、指令書 8570.01-M により取得を必須と規定しています。

生産性の向上

CompTIA A+ を取得している社員は、円滑なビジネス運営に不可欠な、裏付けされた確かなスキルを有し、より優れた生産性を発揮します。

採用時のツール

CompTIA A+ を求人票の応募条件に記載することで、適切なスキルを持ったスタッフを採用できる可能性が高まります。

スキルのある求職者を見分ける

CompTIA A+ によって、ハードウェア、ソフトウェア、モビリティ、セキュリティ、オペレーティングシステムの知識や、修理、トラブルシューティング、ネットワーク、運用手順に関するスキルを証明することができます。

ロイヤリティの高い社員

認定資格を取得している社員の 84% は、会社を辞めずに働き続けるため、スキルの高い従業員から長期に渡り恩恵を受けることができます。¹

価値の高い社員

雇用の 82% は、認定資格を保有する社員は組織にとって有益であると認識しています。²

対人関係のスキル

企業では、CompTIA A+ を保有する社員の高いコミュニケーションスキルやプロジェクト管理スキルを評価しています。²

キャリアの向上

CompTIA A+ の取得によって、クラウドコンピューティング、ネットワーク、モビリティ、セキュリティ、およびシステム管理の分野で、より良い IT キャリアを目指すことができます。

グローバルな認知

CompTIA A+ の取得は、国際的に認知された資格保有者としての信用につながります。

より良い給与を得る

CompTIA A+ によって、業界標準の IT スキルを有していることが証明されます。平均すると、CompTIA A+ を持つ IT プロフェッショナルの年収は 60,000 ドルを上回ります。³

他者との差別化 / 競争力

採用担当マネージャの 91% が IT 認定資格を重視しています。資格取得によって応募の際の競争力を高めることができます。⁴

雇用機会の拡大

複数のテクノロジー分野において、2020 年までに 20% を超える雇用拡大が見込まれています。IT 業界でのキャリアを実現するための一歩は、CompTIA A+ の取得から始まります。⁵ 米国の雇用状況では、2015 年から 2016 年にかけて 2.3% の成長を示し、今後 10 年間で 16% の成長が見込まれています。2016 年には、23,500 件を超える求人があり、応募者は、CompTIA A+ を取得する必要がありました。

“

" 業界の業界による 業界のための資格 "

CompTIA 認定資格は、試験作成委員会が中心となり、ニーズ調査・職務分析・リサーチを経て、SME (サブジェクトマターエキスパート) と呼ばれる現場関係者により開発が進められます。

CompTIA A+ SME

- 海外 / 一部抜粋
 - Amazon Web Services
 - Cisco Systems
 - Dell Technologies Brazil
 - Department of Energy
 - Duo Security
 - First American
 - Microsoft
 - US Air Force
 - US Army
 - Veeam
 - Western Carolina University

■ 日本 (50 音順)

- 株式会社 OAG
- 沖電気工業株式会社
- 株式会社クレオ
- 富士フイルム ビジネスイノベーションジャパン株式会社



CompTIA A+ 取得後は、次のようなキャリアで活躍できます

- IT 管理者
- セールス / プリセールス
- PC/ サポートエンジニア
- フィールドサービスエンジニア
- ネットワークサポートエンジニア
- ヘルプデスクスペシャリスト
- データサポートエンジニア

1993 年の試験配信開始以来、CompTIA A+ は、100 万人以上の方に取得をされています。また、CompTIA A+ は、世界的に認知される品質規格に準拠しているとし、ISO 17024 を取得しています。CompTIA A+ 認定資格試験には、多肢選択式の問題とパフォーマンスベースの問題の両方が含まれます。パフォーマンスベースの問題では、受験者はシミュレーション環境で回答を実行します。この試験では、ハードウェア、ソフトウェア、システムのトラブルシューティング、オペレーティングシステム、修理、ネットワーク、モビリティ、セキュリティ、および運用手順に関し、受験者の理解度を評価します。

主な出題範囲

CompTIA A+ を取得するためには、CompTIA A+ 220-1101 試験 / 220-1102 試験の 2 つの試験を合格する必要があります。CompTIA A+ 220-1101 試験 / 220-1102 試験は、少なくとも 12 ヶ月の実務経験で得られる知識やスキルを目安に設計されています。2 つの試験には、下記のような背景から、ハイブリット環境における構築、サポート、運用するために必要となるテクノロジーへの理解とスキルが含まれています。

- ・リモートワークの増加による SaaS アプリケーションの活用の増加一般的なソフトウェア、ハードウェア、ネットワークのトラブルをリモートで診断しトラブルシューティングを実行する
- ・クラウド仮想化と IoT デバイスからデータ管理やスクリプティングへのコアテクノロジーの移行
- ・企業環境で利用され続けている複数のオペレーティングシステムの運用とサポート（主要なシステムの理解とその使用例、適切に実行し続ける方法など）
- ・スキルを持った技術者がトラブルシューティングに際して、現場で対応するのが最善か、独自のテクノロジーのため、直接ベンダーに依頼することで時間とコストを削減する必要があるかを判断する必要があるなど職務の性質の変化を反映

CompTIA A+（試験番号：220-1101）

| | |
|-------------------------------|-----|
| 1.0 モバイルデバイス | 15% |
| 2.0 ネットワーキング | 20% |
| 3.0 ハードウェア | 25% |
| 4.0 仮想化とクラウドコンピューティング | 11% |
| 5.0 ハードウェアとネットワークのトラブルシューティング | 29% |

CompTIA A+（試験番号：220-1102）

| | |
|------------------------|-----|
| 1.0 オペレーティングシステム | 31% |
| 2.0 セキュリティ | 25% |
| 3.0 ソフトウェアのトラブルシューティング | 22% |
| 4.0 運用手順 | 22% |

試験実施概要

| 試験番号 | 問題数 | 制限時間 | 合格ライン |
|----------|----------|------|-------------------------|
| 220-1101 | 最大で 90 問 | 90 分 | 100 ~ 900 のスコア形式 675 以上 |
| 220-1102 | | | 100 ~ 900 のスコア形式 700 以上 |

認定資格の詳細情報は、下記 Web サイトをご覧ください：

https://www.comptia.jp/certif/comptia_certification/